



2020 全日本大学自転車競技大会



トラック：2020年10月10日（土）～11日（日） ロード：10月17日（土）
 トラック競技：長野県松本市美鈴湖自転車競技場(333.33m) ロード競技：群馬県利根郡みなかみ町 群馬 CSC 1周 6 km
 主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 運営協力：長野県自転車競技連盟 群馬県自転車競技連盟
 後援：松本市 一般財団法人松本スポーツ協会 一般社団法人松本観光コンベンション協会
 協賛：(公財)JKA (公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ
 WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) セイコータイムシステム株式会社
 協力：井上ゴム工業株式会社 株式会社日直商会

TRACK Communique- 7 R-1

2020年10月08日 大会 PCP 炭竈純一

1. 今大会のコミッセルパネルは、下記の通りとする。

炭竈純一（PCP）、倉田達樹、藤森信行

2. 今大会は2020年6月12日版 U C I 規則および大会特別規則を適用する。

（本大会に関係する重要事項の抜粋）

- ・バンチレース（今大会で該当はオムニアム・マディソン・ケイリン）においては、落車の際にメカニック等のみがコミッセルの許可を受けてセーフティーゾーンに入ることができる。（IP 及び TP を除き、競技中にセーフティーゾーンから指示することは禁止された。）
- ・マディソンのスプリント周回は、333 トラックにおいて 6 周回に一度。
- ・マディソンで 1 周回ラップされた選手は、コミッセルパネルにより除外され得る。
- ・バンチレースでは、スプリント周回の前の周に、先頭競技者がフィニッシュラインを通過した際に、鐘が一度鳴らされる。

2019.10.01

改

正

<https://www.uci.org/docs/default-source/rules-and-regulations-right-column/3-pis-20190304-amendments-march-2019-en.pdf>

2020.06.12 改正 -

<https://www.uci.org/docs/default-source/rules-and-regulations-right-column/part-iii-track-races---amendments-to-track-regulations-with-effects-on-12.06.2020.pdf>

3. 競技場インフィールド内への入場可能者

- ・予め登録された ID カード着用者以外は競技場内に立ち入ることはできない。
- ・登録されたチームスタッフの行動についてチーム監督は責任を負う。
- ・チーム監督は UCI コーチ資格、日本スポーツ協会上級コーチ・コーチ・指導員資格、JCF チームアテンダント資格所持者に限ります。

4. バンチレースにおけるチームスタッフの待機について

事故等に備えたチーム員は、必要な機材をあらかじめウオームアップエリアの走路入り口階段下付近に準備・待機すること。ただし事故の際にインフィールドに入る際は、コミッセルの許可を受け、その指示に従うこと。

今大会では試験的に、バンチレースにおいて各チーム 1 名以内のコーチがトラック安全地帯（ブルーバンドより 4 M）より内側の部分（芝生部分に相当）に滞在して小型トランジスタ・メガフォンや小型スピーカを使用して自チーム選手への情報伝達を行うことを認める。各コーチは相互に両手を伸ばしても触れあわない距離を保って滞在し、大声を出さないようにすること。滞在できるのは 2 コーナーから 3 コーナーの直線部分に限る。競技運営に支障があるとコミッセルが判断した場合、その中止を求める場合がある。

走路外周フェンス外側からの肉声・メガフォンを使用するの応援は今大会では認められない。拍手による応援に限られる。



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



SEIKO

PEARL IZUMI

NICHINAO

レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jjcf.info/>



2020 全日本大学自転車競技大会



トラック：2020年10月10日（土）～11日（日） ロード：10月17日（土）
 トラック競技：長野県松本市美鈴湖自転車競技場(333.33m) ロード競技：群馬県利根郡みなかみ町 群馬 CSC 1周 6km
 主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 運営協力：長野県自転車競技連盟 群馬県自転車競技連盟
 後援：松本市 一般財団法人松本スポーツ協会 一般社団法人松本観光コンベンション協会
 協賛：(公財)JKA (公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ
 WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) セイコータイムシステム株式会社
 協力：井上ゴム工業株式会社 株式会社日直商会

TRACK Communique- 7-2

5. 欠場・補欠起用等

・招集は行わない。欠場は受付にゼッケン配布時に届けること。ゼッケン配付時に届け出た選手での出走を原則とするが、第2日以降に開始する競技の出場選手については前日 13 時迄に補欠選手起用届をセクレタリに届け出ることにより受け付ける。それ以降については、大会医師が認めた怪我・病気による変更以外は認めない。

・団体種目(4km チームパーシュート/男女チームスプリント)は当該競技番組開始の1時間前までに、確定出走者リスト(団体種目 TP/TSP 出走選手届)を、セクレタリに提出すること。

様式は WEB から。<https://jicf.info/13828/>

6. バイクチェックについて

コロナウイルス感染防止対策として、レース前のバイクチェックは行わず、セルフチェックとする。ただし入賞者・ランダム抽出者を対象に、各レース終了後すぐにコミッセルが個別に検車を行うことがある。該当選手はアナウンス等に注意し、すみやかに検車場に集合すること。事後検査で規則違反が判明した場合、失格を含むペナルティが課される可能性がある。バイク寸法に不安がある場合、寸法規程ぎりぎりのポジショニングとしている場合、大会現場に設置されたバイクチェック・ジグによる事前確認を行っておくことを強く推奨する。「他の大会ではこれで出走を許可されている」という主張は受け入れられない。

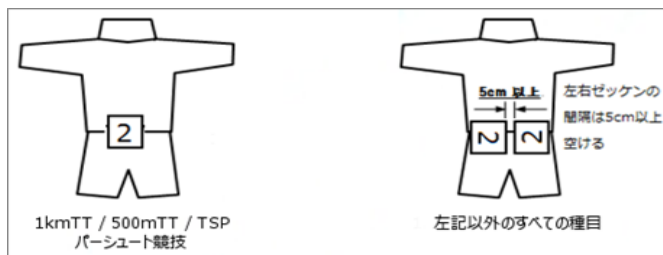
7. ゼッケン位置について

ゼッケンの取り付け位置は下図の通りとし、

安全ピンは各自にて用意すること。

(なお、今年度の大会においては、

ゼッケンは回収しない。)



8. オムニアム・マディソンのゼッケンについて

大会受付時に配布するゼッケンとは別に、オムニアム・マディソンでは、専用ゼッケン(プログラムに記載の選手番号)を使用します。各レース開始前に配布するので、場内アナウンスに注意し、取りに来ること。各レース参加選手は、番号間違いが無いように当然に自分自身で確認の上、審判が視認できるように安全ピンでしっかり取り付けること。また、フレーム番号を配布するので、フレームトップチューブ中央にテープ等で取り付けること。

9. レース出場選手の協力義務について

競技の進行状況の把握に努め、次走者は前のレース終了前にスタート地点付近にて待機すること。スタートブロックを使用する種目の場合は、各自出走順になったら、速やかに各自のペダル位置を合わせて、自転車のスターティングブロックへのセッティングを担当競技役員に依頼すること。遅れた選手、他の選手と同時にスタート位置に付けない選手は、レースから除外する他、罰則の対象となる。

10. バンチレースについて

事故等に備えたチーム員は、必要な機材をあらかじめウオームアップエリアの走路入り口階段下付近に準備・待機すること。ただし事故の際にインフィールドに入る際は、コミッセルの許可を受け、その指示に従うこと。

ニュートラリゼーション適用の際の周回数は、4周以内とする。



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>



2020 全日本大学自転車競技大会



トラック：2020年10月10日（土）～11日（日） ロード：10月17日（土）

トラック競技：長野県松本市美鈴湖自転車競技場(333.33m) ロード競技：群馬県利根郡みなかみ町 群馬 CSC 1周 6km
主 催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 運営協力：長野県自転車競技連盟 群馬県自転車競技連盟
後 援：松本市 一般財団法人松本スポーツ協会 一般社団法人松本観光コンベンション協会
協 賛：(公財)JKA (公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ
WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) セイコータイムシステム株式会社
協 力：井上ゴム工業株式会社 株式会社日直商会

TRACK Communique- 7 -3

11. 男女スプリント

- ・1/4 決勝は、1 回戦制で行う。

12. 男子ケイリン

- ・予選を4組で行い、各組2位上がり。敗者復活戦を4組で、各組1位上がりとして、それぞれ1/2 決勝へ進出する。
- ・1/2 決勝から各組上位3名が決勝へ、下位3名は7～12 位決定戦に進出できる。

13. 男女オムニウムおよび男女マディソン

- ・大会要項、時程表記載通りの距離で行う。予選は行わない。

14. 男子チーム・パーシュート

- ・全チーム単独発走、直接決勝として行う。

15. ハンドルバー、並びにアタッチメントバーの全ての端面には、バーエンドキャップを装着のこと。

16. 表彰式

- ・チームユニフォーム着用の事。サングラス・帽子の着用、サンダル履きは禁止する。

17. トラック競技でのホルダーに関すること

- 男女オムニウム（内側スタート）
- 男女マディソン（内側スタート）
- 男女スプリント
- ケイリン
- スプリント予選

に関しては、各チームでホルダーを用意して下さい。
ホルダーはID 所持者に限ります。

※日本学生自転車競技連盟 JICF 大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドラインから抜粋

スタート招集

- ・スタートまでマスク着用
- ・(ロードはスタート30秒前まで、トラックはインフィールドに入る直前まで)
- ・フィジカル・ディスタンス 2m(min.1m)確保

レース中・選手のフェイスシールド、マスクの着用は容認する（但し熱中症、呼吸困難に注意）

- ・走行中の選手以外のスタッフはフェイスカバーもしくはマスクの着用を原則として義務づける
ただし高温・多湿時、フィジカル・ディスタンス2m以上確保されている場合はその限りでない。
- ・めがね、サングラス、その他アイウェア等を着用し裸眼とならないことを強く推奨する。

レース後・自らが使用したチームピットなどは、自らが持参した用品により清掃・消毒を行って撤収する。 ゴミは持ち帰る。

以上



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>